

教育相談

特別支援教育

津田小学校

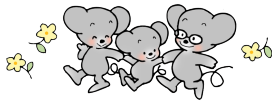
令和5年5月



# きょうもおてんき

今年度、この「きょうもおてんき」で、教育相談と特別支援学級と通級指導教室の報告をします。不定期ですが、読んでください。

河田 宇川 広兼



## 教育相談の報告

5月15日に、廿日市市特別支援教育アドバイザーの大本先生の教育相談がありました。5・6校時の参観にはご協力ありがとうございました。大本先生は広島市の中学校で通級指導をされていたそうで、特別支援学校のご経験もおありです。子どもたちの様子を見られて、丁寧に助言・指導をしていただきました。個別には担任の先生にお話をしていきます。全体や学級経営に関わることもお話されたので、ご報告します。



- 4月・5月でしっかり子どもを見て、学級の基礎を作ること。後では修正しにくくなることがある。
- 生徒指導上の行動面に目が行きがちになるが、目立たずじっとして、理解が難しい子どもをしっかり見ていくことが大切。
- 配慮を要する児童を、教室の前の席にすることがある。中には他の子ども様子が気になり、かえって落ち着きがなくなる子どももいるので注意。

ソフトで優しく！



大本 市郎先生

配慮の必要な子どもへの支援の方法で悩んでいる先生方がいらっしゃると思います。大本先生から「国立特別支援教育総合研究所」のホームページを参考にするとよいことをお聞きしました。最新の指導事例が載っているのだそうです。関心のある方はご覧になってください。

子どもへの支援方法や手立てを知ることは大切なのですが、その前に必要なのが、子どもが何につまずいているか、どうしてつまずいているのか、アセスメントをすることです、と今回ご指導いただきました。まず、子どもの様子をしっかり見るのが大事なのですね。

今年度の教育相談は、11月6日(月)・3月1日(金)が決定しています。この日以外でもアドバイザーに来ていただくことは可能なので、ご相談ください。



## 通級指導がスタートしました!

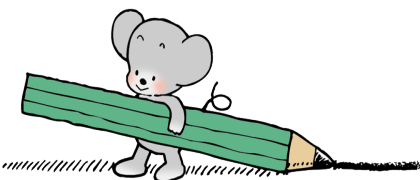
通級指導が始まって、1か月たちました。子どもたちの様子はいかがでしょう。津田小学校は通級指導教室が始まって、6年目になります。通級のことはよくご存じだとは思いますが、新学期にあたって、先生方にいくつか連絡をします。

通級での指導内容は、その子の困っていること・苦手なことの改善または克服、軽減が中心になります。子どもの状況に応じたトレーニングを実施していきます。(トレーニングの内容については後日!)

○通級への持ち物は「筆記用具 通級ファイル」です。子どもによっては漢字ドリルや国語の教科書を持って来てもらうこともあります。ファイルの表紙裏に書いています。

○ソーシャルスキルトレーニング(SST)が必要な児童がいます。既成のプリントを使っていますが、具体的な場面に即して行うことが効果的なこともあるので、学級での様子や友だちとの関わりの中で、支援の必要なことや振り返りをしてほしいことがあれば、ぜひお知らせください。SSTだけでなく、学習面でも気になることがあれば教えてください。情報は多いほどありがたいです。(友だちとトラブルになったこと 身支度や学習の準備ができないこと など)

○作文発表や体育や音楽の技能学習(リコーダーやなわとび等)など、練習が必要なことがあれば、通級の時間に練習をすることも可能です。特に子ども自身が不安に思っているなら少しでも自信がつくといいなあと思うので、ぜひお知らせください。



次回は、たんぽぽ組、すみれ組の報告をします。お楽しみに!